

JPI(日本計画研究所)主催

第14572回 JPI 特別セミナー

文部科学省

我が国オープンサイエンス政策が目指す統合イノベーション戦略「知の源泉」と研究データ基盤整備の現状と今後

講師



文部科学省 科学技術・学術政策研究所 はやし かずひろ 科学技術予測センター 動向分析基盤エット 上席研究官 林 和弘

(敬称略)

開催日時 ▶ 2019年 5 月 8 日(水)

会 場▶ JPIカンファレンススクエア

民間参加費 ▶ 1名 32.820 円 (資料代·消費税込)

午前9時30分~午前11時30分 (開場:午前9時)

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 🛱 03-5793-9761

- ◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩 3 分◆
- ① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輌。
- ②3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。
- ③ 1 階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

【正規申込1名に付、同社より1名無料同行可(同時申込の場合に限ります。)】

行 政▶国家公務員・地方自治体職員は、先着5名様無料ご招待(ホームページからのお申込みに限る。)

- 講義概要・項目

オープンサイエンスは科学や社会を変容させるものとして政策上も重要な位置づけとなり、日本でも第五期科学技術基本計画に明記され、昨年6月に閣議決定された統合イノベーション戦略においても具体的な目標を伴うアクションプランが提示されています。本講演では、日本のオープンサイエンス政策が狙う「知の源泉」づくりの背景と研究データ基盤整備を中心とした具体的なアクションおよびその展望について詳説します。

- 1. はじめに
 - (1) 「頭痛が痛い」オープンサイエンス?オープンサイエンスのオープンとは
 - (2) 同床異夢かつ異床同夢にあるオープンサイエンス
- 2. オープンサイエンス政策の狙い
 - (1) 政策におけるオープンサイエンス:統合イノベーション戦略の「知の源泉」と研究データ基盤整備
 - (2) オープンサイエンス政策のドライビングフォース
 - (3) 研究データの分野別特性に基づく戦略性と研究者の実際
- 3. 新たな研究パラダイムと社会変容
 - (1) AI とデータが加速する科学のデジタルトランスフォーメーション
 - (2) 科学と社会の再構成が生み出す可能性
- 4. 関係関連事業者の留意点
 - (1) 学術ジャーナルの電子化で起きている成功と失敗
- (2) 日本の馬車鉄道の歴史にみる処世術

5. 関連質疑応答

6. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

1992 年東京大学理学部化学科卒業

1994年同大学院理学系研究科化学専攻修士課程修了

1997 年同大学院理学系研究科化学専攻博士課程中退 1997 年社団法人日本化学会編集第二部

2004年同学術情報部課長

2012 年文部科学省科学技術·学術政策研究所 上席研究官

……【講師略歴】……

2014 年内閣府 国際的動向を踏まえたオープンサイエンスに関する検討会 構成員 (兼任)他、G7 科学技術大臣会合、OECD、日本学術会議、文部科学省科学技術・学術審議会学術情報委員会等国内外におけるオープンサイエンス検討の場に 有識者として参画し、直近では内閣府 国際的動向を踏まえたオープンサイエンス 推進に関する検討会 研究データ基盤整備と国際展開ワーキング・グループ座長代理を務める<所属協会・団体・学会等>日本化学会 米国化学会 国際純正・応用化学連合(IUPAC)研究・イノベーション学会 情報科学技術協会 デジタルアーカイブ学会 日本学術会議(特任連携会員)3/28より

○ 民間参加費

1名 32.820 円 (資料代・消費税込) 【正規申込1名に付、同社より1名無料同行可(同時申込の場合に限ります。)】

行 政 ▶ 国家公務員・地方自治体職員は、先着 5 名様無料ご招待(ホームページからのお申込に限る。) 【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX(添状不要)でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し**受講証、会場地図、請求書、振込依頼書、講師への質問用紙**をご郵送いたします。(お申込み日から5日過ぎても届かない場合は、 ご連絡ください。)

開催間近のお申込みの場合は、取り急ぎ受講証、会場地図を FAX または E-mail でお送りし、請求書、振込依頼書は当日お渡しいたします。

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
 - 三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO.4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウショ) でお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM 等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号(9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でのお支払いはご容赦ください。
- ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。

お振込予定日(月日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2019年5月1日)17時までに FAX 又は E-mail にてご連絡ください。 その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様がご欠席の場合は、1) **代理の方のご参加**、または 2) 当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただき、 ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影、パソコン、タブレット等電子機器のご使用は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩 5 分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所

JAPAN PLANNING INSTITUTE

〒106-0047 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル URL http://www.jpi.co.jp/ お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

 ホームページ www.jpi.co.jp からのお申込みもできます

 申込受付FAX
 03-5793-9765

 お問い合わせ圏
 03-5793-9765

2019年 5,	月8	日(7	k)	開催	第	14572	回

ホームページ【www.jpi.co.jp】からのお申込みは、

「我が国オープンサイエンス政策が目指す統合イノベーション戦略 『知の源泉』と研究データ基盤整備の現状と今後」 検索画面よりセミナー番号を 入力してください。

14572 検索 □ 選択

検索 選択 中込

H

(フリガナ)

申込記入欄

2019 年 月

会社· 団体名

所在地

=

電話(

| FAX () -

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名				
	E-mail				
	E-mail				
■ ヘル ~ しゃしょ リック たけ は ヤナル に サ 年に マンド・バナナ ト ~ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい) ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtmlなお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。 〔日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp〕

編集·企画 企画開発部第四課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降 E-mail でご案内いたします。 メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。